

北海道発 産官学・地域連携 ダイバーシティ 数理・データサイエンス 特別セッション・ワークショップ

日 時：令和5年2月22日（水）

第一セッション 9:00-11:00

第二セッション 11:00-12:30

第三セッション 14:00-17:00

会 場：北海道大学

情報科学研究院棟/A21講義室（第一・第二セッション）

フロンティア応用科学棟/1階セミナー室（第三セッション）

参加費：無料

定 員：100名（第三セッションは会場：50名、オンライン200名）

お問合せ：北海道大学 データ駆動型融合研究創発拠点（D-RED）

E-mail : d-red_soumu@research.hokudai.ac.jp

北海道大学 数理・データサイエンス教育研究センター（MDSC）

E-mail : mdsc@academic.hokudai.ac.jp

ご案内とお申し込み

北海道発 産官学・地域連携 ダイバーシティ
数理・データサイエンス
特別セッション・ワークショップ

北海道大学では、今年度に「データ駆動型融合研究創発拠点（D-RED）」を設置致しました。本拠点は、数値根拠に基づく融合研究領域の抽出機能及び課題解決に取り組む企業のニーズに応える機能、並びにデータ駆動型社会の融合研究の推進機能を整備し、北大の強みとなるデータ駆動型の融合研究を実現する拠点です。

本セッション・ワークショップでは、D-REDに設置予定のユニットの一つである「ライフスタイルイノベーションユニット」に参画する本学女性教員がこれまでの研究と今後のライフスタイルに関する講演をし、今後の社会について科学技術に関わる意見や話題を提供します。また、ICT技術を中心に本学と連携する北海道開発局の取組み、さらには数理・データサイエンス・AI教育に関する講演等を行います。セッションテーマにご関心のあるすべての方のご参加をお待ちしております。

発表順・敬称略

9:00-11:00

第一セッション

(主催：D-RED)

産官学・地域連携
ダイバーシティ特
別セッション①

座長：水谷 祐輔（北大）

「北海道大学におけるデータ駆動型融合研究創発の取組」
長谷山 美紀（北海道大学）

「北海道大学におけるダイバーシティ・インクルージョン：現状と未来」
矢野 理香（北海道大学）

「獣医学分野へのデータサイエンスの導入」
石塚 真由美（北海道大学）

「研究者としてのこれまでとこれから」
小川 美香子（北海道大学）

「消えゆくY染色体の運命」
黒岩 麻里（北海道大学）

「血管の多様性～Wet to dryを取り入れて」
樋田 京子（北海道大学）

11:00-12:30

第二セッション

(主催：D-RED)

産官学・地域連携
ダイバーシティ特
別セッション②

座長：小川 貴弘（北大）

「ICT技術を活用した除雪作業の効率性と安全性の向上に関する取組」
林 憲裕（北海道開発局）

「準天頂衛星「みちびき」を活用した除雪作業の自動化に関する取組」
佐々木 憲弘（北海道開発局）

「除雪装置操作における熟練技術の効率的な継承に関する取組」
柿崎 俊裕（北海道開発局）

「画像鮮明化技術の除雪機械への導入に関する取組」
在田 尚宏（北海道開発局）

14:00-17:00

第三セッション

(主催：MDSC)

数理・データサイエンス・
AI教育強化拠点北海道
ブロックワークショップ

座長：大鐘 武雄（北大）

「数理・データサイエンス・AI教育の推進について」
木谷 慎一（文部科学省）

「応用基礎レベルモデルシラバス（理工系）について」
鈴木 貴（大阪大学）

「北見工業大学における数理・データサイエンス教育」
榮坂 俊雄（北見工業大学）

「高専におけるMDASH教育」
村本 充（苫小牧工業高等専門学校）

「道内単科大学における数理DS教育実践」
塩谷 浩之（室蘭工業大学）

「北海道大学における数理・データサイエンス教育に関する取り組み」
大鐘 武雄（北海道大学）

パネルディスカッション「数理・データサイエンス・AI教育・DX人材育成の取り組みとこれからの展望」

○お申し込み：

参加ご希望の方は、右下のコードから、お名前、ご所属、ご連絡先などをご登録ください。

○締め切り：令和5年2月15日（水）17:00-21日（火）15:00（延長しました）

○ご注意：

新型コロナウイルス感染予防対策へのご理解とご協力をお願いいたします。
ご登録頂いた個人情報本セッションの開催にのみ利用します。
定員になり次第締め切ります。

○お問合せ：

北海道大学

データ駆動型融合研究創発拠点（D-RED） d-red_soumu@research.hokudai.ac.jp

数理・データサイエンス教育研究センター mdsc@academic.hokudai.ac.jp

各セッションの内容は変更になる場合があります

